

【出題形式・方針】

全問題をマーク式で出題している。各大問では、特定の分野・テーマに絞ったリード文を用い、白書や統計資料などの政府・国際機関等の刊行物を引用する場合もある。

設問形式はリード文に基づく空所補充や下線部に関する問いが中心で、基本は四者択一としつつ、組み合わせ問題などでは六者択一も取り入れている。

出題分野については、各単元から偏りなくバランスを意識した構成としている。憲法条文や政治・経済の基本用語の定義、統計データや図表の読み取り、条約や法律の採択年・制定年等を扱う年代問題まで幅広く取り上げている。

現代社会に関わる諸課題や時事的な内容にも積極的に触れ、単なる知識の確認にとどまらず、社会的な事象を多面的に理解する力を問う出題を行っている。